

塾生募集

野菜づくりをめざす仲間と楽しく学びませんか！

第9期 **みないき農業塾**

令和3年4月開講 **塾生募集要項**

農業は、農家の高齢化による担い手不足、それに伴い耕作放棄地の増加などが起きており、地域ではこれらの課題解決が求められています。一方、人生100年時代と言われる今、これからの人生を有意義に過ごしていくため農業が脚光を浴びています。「健康を維持しながら楽しく快適に暮らしたい」、「知識や技術を生かして何らかの形で社会的に意義ある活動をしたい」、「自己実現したい」と望んでいる元気な人が多くおられます。みないき農業塾で野菜づくりを学ぶことはその入り口かもしれません。ぜひ、一緒に学びませんか？

みないき農業塾はこんな塾です

特徴 1. 豊かな自然環境みなの中での農業実習

堺市南区にある実習圃場は約30アールの広さ。四季の自然を肌で感じながら、楽しく実習ができます。

特徴 2. 充実した内容の講座と実習

講座と実習を重ね、有機栽培を中心とした安全で安心なおいしい野菜づくりを実践的に学べます。講座では資料を配布します。

特徴 3. 経験豊富な講師陣による指導

豊富な経験による親切できめ細かな指導が受けられます。

特徴 4. 皆で楽しく生き生きと！

農業塾OB（アシスタント）とともに野菜づくりを楽しみながら、学べます。播種や苗の定植・栽培などを実地指導します。

特徴 5. 修了後も続く「仲間づくり」を応援

堺市や地元営農組合などと連携し新規就農への橋渡しをします。修了者のネットワーク、野菜の販売ルートの開拓など、これからのつながる活動を応援します。

特徴 6. 農業技術の向上を支援

農業塾終了後、有志の方はアシスタントとして参加いただくことで更に技術をアップさせることができます。



みないき農業塾で栽培した野菜は、鉢ヶ峯フラワー農園コスモス館 や野菜直売所ハーベストの丘「またきて菜」などで販売しています。また、堺市農業祭などにも参加しています。

Facebookもチェック 

入塾説明会を開催します！

3月10日（水）13:00-15:00

堺市南区役所にて <要申込>



堺市南部丘陵の自然の中で
楽しく、学ぶ。

「みないき農業塾」に寄せて

堺市南区役所
区長 佐小 元士

堺市南区に広がる豊かな田畑や農地は、大切な地域の資源です。

「みないき農業塾」では、この豊かな自然環境の中での農業実習と講座を通じて、基礎から実践的な野菜作りまでを学ぶことができると思います。

安全・安心で、おいしい野菜作りを楽しんでいただくとともに、塾生同士の交流と親睦を深められ、充実した1年となることを期待しております。

主催：南いきいきファーム推進会

（構成者）

農家・畑まちづくり委員会・堺市長峰営農組合・市民団体農家・堺市・一般社団法人堺南すこやかファーム推進会

（実習場所）堺市南区畑568-3

お問い合わせ先

南いきいきファーム推進会（事務所）
〒590-0114 堺市南区槇塚台3-1-7
（E-mail）mif@poppy.ocn.ne.jp
（電話）080-3430-4511（柴田）

第9期塾生を募集します！

※ 講座・圃場場所は裏面をご覧ください。

- 18才以上で農業の知識や技術を高めたい方
- 新規就農をめざしている方
- 家庭菜園・市民農園などでの野菜づくりに興味がある方

募集定員：30名

学費：30,000円

「みないき農業塾受講申込書」に必要事項をご記入いただき、

「南いきいきファーム推進会」まで

郵送・電子メール・FAXのいずれかでお申し込みください。

募集期間：3月1日(月)～ 3月31日(水) <必着>

講師プロフィール

野口 元

36年間、大阪府の農業改良普及員として勤務。現地指導ならび専門技術員（野菜）として指導員を育成指導。貴重な経験によるきめ細かな栽培指導にご期待ください。

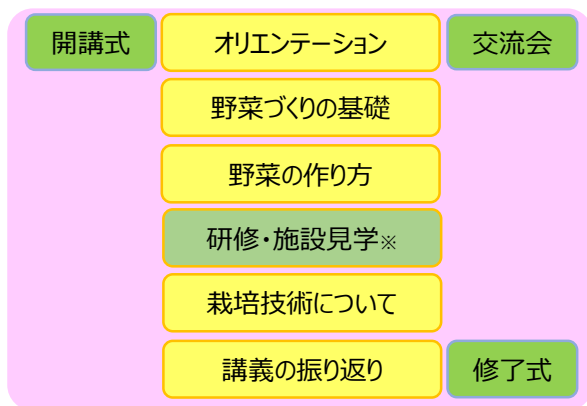
北野 裕士

元大阪府農業普及員として農家を指導してきました。現在、大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校でも指導されています。当塾では、圃場での実習を担当します。

充実した講座・実習および曜日班管理作業で野菜づくりを学びます

講座

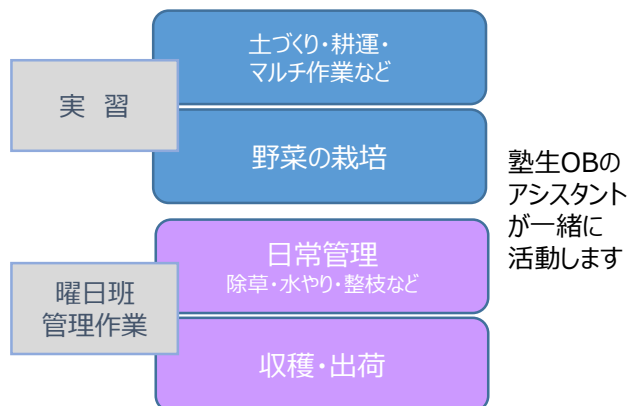
<全12回 堺市南区役所会議室 ほか>



※ 種苗研究施設や農家さんの見学を予定しています

実習20回 および 曜日班管理作業（週1日）

<堺市南区 塾圃場>



受講にあたって

申し込みにあたり、以下の内容を必ずご確認ください。

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、休講あるいは開講日が延期となる場合があります。

- 「みないき農業塾」では、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みを行っています。
- 学費は資料代などを含めて年間30,000円で一括納入とします。納入された学費は原則として返却いたしません。交通費・飲食代などは自己負担となります。
- 講座・実習に車で来られる方は駐車場代（1回100円）がかかります。ただし、曜日班管理作業時は原則不要です。
- **曜日班管理作業として**、施肥・種まき・苗定植・水やり・除草・収穫・水洗い・出荷調整などがあります。週に1日(半日程度)参加してください。講座、実習と曜日班管理作業はセットになった必須科目ですので、どちらかだけに参加をすることはできません。
- 受講生の交流を深めることを目的とした「交流会」を開催します。参加費が必要ですが、大切なイベントですので、必ず参加してください。（詳細内容は入塾後に通知します）
- 講座は原則10時～12時です。実習と曜日班管理作業（以下作業と称す）の時間帯は原則9時～12時です。都合により変更することがあります。その場合は、事前に連絡します。
- 講座・実習・曜日班管理作業日の午前7時に堺市に気象警報が発令された場合は中止となります。
- 作業は協働で行います。チームワークを重んじることを心掛けてください。
- 作業では、ケガの発生などもあり得ますが、自己責任を原則とします。担当指導員の説明や注意事項を十分に理解して各自が**安全な服装**と作業管理を実施してください。
- 塾運営の財源を得るため、栽培した野菜は販売することとしています。塾生は試食用として持ち帰りができます。

★ **ご不明な点は、お問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。**

第9期 みないき農業塾 講座・実習 カリキュラム

【4月7日交流会】 入塾を機会に皆さんの交流を深めるのが目的です。必ずご参加ください。（別途参加費必要）

【番号9・11】 研修①②は研究農場見学などを予定しています。開催場所は講座開始後に選定して決定します。

【実施時間】 講座： 原則10時～12時 実習： 原則9時～12時 曜日班管理作業： 原則9時～12時

※時間は都合により変更することがあります。その場合、事前に連絡します。

番号	区分	予定日	主な講座と実習カリキュラム 案
1	講座	4月13日（火）	開講式 オリエンテーション
2	講座	4月14日（水）	野菜作りの基礎（野菜の分類ほか） 交流会（予定：午後0時半～2時半）
①	実習	4月21日（水）	農業機械の使い方、耕起、畝立て、耕耘の実習、野菜類の播種
3	講座	4月22日（木）	夏野菜の作り方 ～なす・トマト・きゅうり～
②	実習	4月28日（水）	主な果菜類の作り方 施肥設計、施肥（堆肥施用と土壌改良）
③	実習	5月5日（水・祝）	果菜類の定植と栽培管理
④	実習	5月12日（水）	輪作の考え方、野菜の育苗、農薬散布の実際
⑤	実習	5月19日（水）	果菜類とさつまいもの定植、野菜の栽培管理ほか
4	講座	5月26日（水）	大阪エコ農産物認証制度について
⑥	実習	6月2日（水）	果菜類の定植後の栽培管理
5	講座	6月16日（水）	土作りについて（土の性質、肥料、除塩対策など）
⑦	実習	6月23日（水）	果菜類の定植後の栽培管理
6	講座	7月14日（水）	秋冬野菜の作り方Ⅰ ～キャベツ・はくさい・ブロッコリー・だいこん～
⑧	実習	7月28日（水）	太陽熱利用による土壌消毒
⑨	実習	8月4日（水）	はくさい・キャベツ・ブロッコリーなどのアブラナ科野菜の播種
⑩	実習	8月11日（水・祝）	アブラナ科野菜の育苗
7	講座	8月18日（水）	秋冬野菜の作り方Ⅱ ～しゅんぎく・ほうれんそう・小松菜～
⑪	実習	8月25日（水）	秋野菜圃場の施肥・畝立て・マルチ作業、だいこんの播種
⑫	実習	9月1日（水）	アブラナ科野菜の定植ほか
⑬	実習	9月8日（水）	アブラナ科野菜の定植ほか
⑭	実習	9月15日（水）	きゅうり支柱・ネット張り
⑮	実習	9月29日（水）	しゅんぎく・ほうれんそう・小松菜・たまねぎの播種
⑯	実習	10月6日（水）	アブラナ科野菜の病害虫防除、追肥
⑰	実習	10月20日（水）	きゅうりの整枝、たまねぎの定植
⑱	実習	11月22日（月）	堺市農業祭用野菜の収穫
⑲	実習	11月23日（火・祝）	堺市農業祭（野菜の販売）
8	講座	12月1日（水）	環境にやさしい栽培技術（有機農業などについて）
9	講座	1月19日（水）	研修①（種苗会社）「野菜栽培について」
10	講座	1月26日（水）	講座の復習 ～野菜の作り方についての復習～
11	講座	2月2日（水）	研修②（農家見学）
⑳	実習	2月16日（水）	秋・冬野菜の片づけ、じゃがいもの定植
㉑	実習	3月2日（水）	次年度の作付け体系（案）の策定、春野菜の栽培準備
12	修了式	3月16日（水）	修了式（講座のふり返りと意見交換）

（注）**講座、実習そして曜日班管理作業のそれぞれ2／3以上参加された方に「修了書」を交付します。**

講座や実習の日程は、天候などにより変更することがありますので、予めご了承ください。

また、栽培する野菜品目は状況により、変更することがあります。

農業塾に
参加
しました

みんなき農業塾 令和2年度 8期生の声

食卓に野菜が届くまでの過程（土作り、環境、観察、出荷など）と、食べ物に感謝をいただく大切さを「みんなき農業塾」で学びました！（益田）

農業は未経験でしたが、とても丁寧に教えてもらったのが良かったです。また、コロナで外出が出来ない状況でしたが、広い農場での研修はリフレッシュできて良かったです。（小玉）

60代初心者。子ども世代からお兄さん世代までの人と農作業に世間話。楽しいです！（石泉）

農業は全くの未経験！でも先生や先輩方の丁寧なご指導で毎回楽しく圃場へ通わせていただきました。日々の野菜の管理はもちろんのこと、人生の先輩方との談笑の時間もこれもまた楽しく有意義な時間となりました。（高野）

基本知識、栽培作業や出荷作業まで、しっかり学びます。新規就農を考えている方も実践できるので、良い環境だと思います。（中谷）

初めてでも一から楽しく学べ、家庭菜園から本格的な道まで、色々ひらけます！何かのきっかけにしたい人には、いい農業塾だと思います！（鈴木）

私のカフェでの野菜を作りたくて、みんなき農業塾に入り、栽培の仕方など勉強になることが一杯でした。人脈も広がりました。（西川）



野菜作りの基礎を学び、新鮮で美味しい野菜を食べました。面白かったです。これから実践します。（竹下）

野菜作りの大変さを学びました。基本的なことから楽しく学ぶことができます。（勝俣）

“初めての体験”がたくさんあり、とても勉強になりました。楽しかったです。（浅部）

みんなき農業塾は、地域での農業活動を通じて持続可能な社会を目指します

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



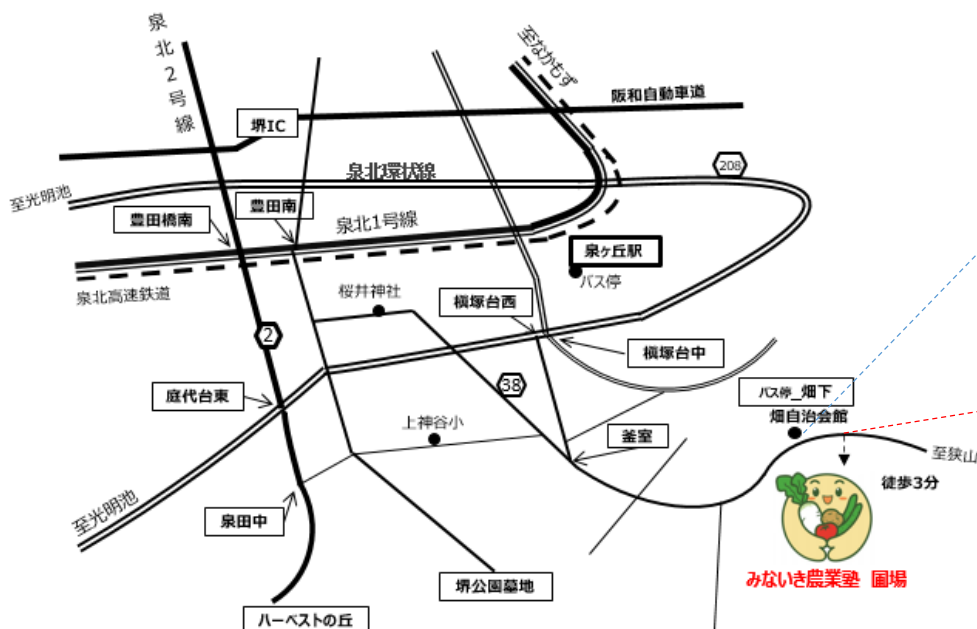
みんなき農業塾でめざすSDGsゴール

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>
<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	<p>SDGsとは… 「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成する目標です。「17の目標（ゴール）」と「169のターゲット（具体目標）」で構成されています。</p>		

アクセス

講座：堺市南区役所 会議室 泉北高速鉄道「柁・美木多」駅より徒歩約3分。駐車場があります。

実習場所(圃場)： 堺市南区 畑 (はた) 地区 南海バス停「畑下」より徒歩約3分。駐車場があります。



実習時は圃場より250m手前の畑自治会館駐車場に駐車してください（駐車許可証が必要）



圃場の入口付近。横塚台西交差点から府道38号を南へ2.4km約進み右折



<写真：Google マップより引用>